

調査研究費	研修費	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を進める会 様

令和8年1月9日

金 額	百	千	円
30800			

但し「声と眼」704号 5,200枚印刷代

上記の金額正に領収いたしました。

現金
小切手
手形

カタログ・チラシ・冊子・伝票



大東印刷有価会社

〒340-0213 埼玉県久喜市中
TEL 0480-58-7190
FAX 0480-59-2240収 入
印 紙

添付書類

「声と眼」704号

備考

久喜市議会議員 いのまた和雄 声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

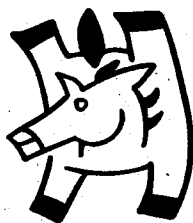
FAX 0480-23-2471

mail: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

ホームページ

物価高騰対策で商品券や現金を支給

市議会最終日の12月23日、追加議案で「物価高騰対策」の一般会計補正予算が提案されて可決されました。◆全市民15万1500人に5000円（久喜市商工会の商品券）を配布します。商品券代7億5750万円は全額国庫補助金、郵送料3233万円と発送事務委託料等7000万円は市の負担です。◆子育て応援給付として、18歳以下の子ども1万4000人に1人2万円の現金を支給します。給付金4億3000万円、事務費1830万円は全額国庫補助金です。対象者は2007年4月2日～26年3月31日生まれの子どもで、来年3月以降に児童手当の口座に振り込みます。さらに久喜市では1人5000円、総額1億750万円を上乗せして給付します。これも国の補助金です。◆住宅の防犯対策に補助金を交付します。防犯カメラ、防犯フィルム、センサーライト、アラーム、モニター付きインターホンなどの購入費、限度額1万円です。来年3月以降に購入・設置したものが対象で、予算額1000万円の範囲内で先着順になります。



これらの給付金は事務費等の一部を除いてすべて国庫補助金です。久喜市の枠があと3億円程度あるので、市では新年度の中学校給食費の無償化や高齢者への商品券配布の財源にあてる考えです。

お金のバラマキで暮らしは良くなるか？

12月に国会で総額18兆円もの一般会計補正予算が成立しました。物価高騰対応交付金として約9兆円が全国の自治体に配分されて国民への給付に使われます。しかし補正予算の財源の内の11兆円は新規国債



謹賀新年

11月定例会議・全議案と各会派の賛否

12月23日 採決の結果

○賛成 ×反対 ■否決

◎提案した会派

市民無共公
民会産明
政治派党
治

一般会計補正予算（市役所外壁改修、給食費の補助拡大、他）	○	○	○	○	○
国保会計補正予算	○	○	○	○	○
介護保険会計補正予算	○	○	○	○	○
水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○
青葉の地域交流センターの廃止	○	○	○	○	○
鷲宮東コミセンの一部会議室の廃止、学童保育室に転用	○	○	○	○	○
家庭的保育事業の設備運営基準改正	○	○	○	○	○
こどもだれでも通園制度の運営基準条例	○	○	×	○	○
特定教育保育施設重大事故検証委員会条例の改正	○	○	○	○	○
水道給水条例・下水道条例の改正	○	○	○	○	○
3文化会館の指定管理者を指定	○	○	○	○	○
久喜・菖蒲・鷲宮の学童保育所 指定管理者を指定	○	○	○	○	○
くりっ子放課後児童クラブの指定管理者を指定	○	○	○	○	○
しずか児童クラブの指定管理者を指定	○	○	○	○	○
一般会計補正予算（物価高騰くらし応援給付金、他）	○	○	○	○	○
国保会計補正予算	○	○	○	○	○
介護保険会計補正予算	○	○	○	○	○
後期高齢者医療会計補正予算	○	○	○	○	○
土地区画整理会計補正予算	○	○	○	○	○
水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○
市長ら特別職と議員の期末手当を引き上げ	×	×	○	×	○
無会派で、×宮崎、○貴志・瀬田					
市職員給与条例の改正（給与と期末勤勉手当を引き上げ）	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦（石垣正順氏）	○	○	○	○	○

議員提出議案・全会一致の共同提案

久喜市議会ハラスメント防止条例 ○○○○○○

議員提出議案・国会や政府への意見書

- 軍事費のGDP比2%引き上げ反対 ○××◎××
- 市民の政治を進める会で、○猪股・川辺、×田村
- 放送法の改正を求める意見書 ○○○○○○
- パレスチナの国家承認、ジェノサイドの終結を ◎○×○××
- 無会派で、○宮崎・貴志、×瀬田
- 非核三原則の堅持を求める意見書 ◎○○○○○

発行です。借金で調達したお金を国民にばらまいても、暮らしの改善には一時的な効果しかありません。

国債発行残高はすでに1000兆円を超え、2年後からは防衛費増税も予定されています。インフレで物価高騰が進んでいるのに年金や賃金が追いつかないで、国民の生活は苦しくなるばかりです。バラマキの前にインフレを止めることが最優先の課題ではないでしょうか。



11月定例市議会

いのまた市議の一般質問



2

職員のハラスメント防止条例を

市が職員のハラスメントについて調査したアンケートで、23年度には120件以上、24年度にも100件以上の「ハラスメントを受けた」という記載がありました。市長は6月に「ハラスメント撲滅宣言」を行っていますが、職員のハラスメントをなくす取り組みとしてはきわめて不十分です。

市はハラスメント相談窓口として、人事課内に「職員健康支援室」を設置していますが、これはハラスメントの申立てを受けて解決する組織と言えるのが疑問です。たとえば県内では川越市が「職員ハラスメント防止の指針」を策定して先進的な取り組みを進めています。川越市では「内部および弁護士等の外部の相談窓口」の設置や「ハラスメント審査委員会（委員長は副市長）」による公平な対応、行為者への懲戒処分を含めた措置などが規定されています。これに比べて久喜市の「支援室」はハラスメントの申立てではなく、職員のメンタルヘルスケアの相談窓口です。

久喜市でも職員の申立て窓口、公平な調査を行うための内部および外部の第三者機関の設置が必要ですが、市は現在の健康支援室の相談窓口で対応していくと答弁しました。また『必要に応じて弁護士に助言を求めていく』とも答弁していますが、公平な第三者機関を設置する考えはないようです。

市の職員健康支援室へのこれまでの相談件数は、3年間で13件あったものの、その内で『被害者と行為者双方から事実確認を行ったのは4件』にとどまっていることも明らかになりました。職員アンケートで1年間で100件以上のハラスメントが記載されているのに、ほとんどがうやむやにされていることになります。しかも相談者の内、残りの9件は『相談者が行為者への事実確認を望まなかったのに対応を控えた』と答弁しました。これは相談者が『相談した事実を行為者に知られた場合、行為者からの報復や関係悪化を危惧』しての選択だと言います。私はハラスメントの申立てがあった場合、事実



関係の調査を進める上で、当事者同士が職場で顔を合わせないですむような配慮が不可欠だと提起しましたが、『ケースバイケースで』という答弁にとどまりました。市がこういう考えでは、相談者が訴え出るのを躊躇してしまうのは当然ではないでしょうか。

今後、久喜市で「職員ハラスメント防止条例」を策定していくよう求めたところ、市は26年度中に策定する方向で検討していると答弁しました。

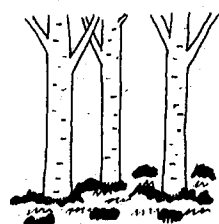
新ごみ処理施設等の点字ブロックは

昨年、東鷲宮コミセンがオープンした時、施設内に点字ブロックがまったく設置されていませんでした。議会で強く要求して後から設置されましたが、市では「埼玉県福祉のまちづくり条例」に点字ブロックを設置しなければならない箇所は明記されていないので、設置の必要はないと考えていたようです。

現在建設中の新ごみ処理施設の見学コースや余熱利用施設、本多静六記念公園に点字ブロックの設置を求めて、継続して質問しています。市では最初、点字ブロックは入口から受付までだけに設置する計画で、視覚障害者は事務室に申し出て職員が案内すると説明していました。点字ブロックがあれば基本的には1人で行動できるのに、視覚障害者を1人で歩かせては危険だとも考えているようでした。

9月議会の一般質問でも、最初、『階段の上下と入口から受付まで設置する』と答弁していました。何度も質疑を繰り返した結果、福祉部長が『市民が移動する導線に設置する』『視覚障害者も1人で歩くのが基本と考えている』と答弁しました。

11月議会の一般質問で、改めて点字ブロックの設置箇所を説明するように求めましたが、環境経済部長が『入口から受付までと階段の上下、エレベータの前、受付からトイレへの通路とトイレ前』と答弁しました。これでは来館者が歩く通路には設置しないことになり、9月議会の答弁から後退してしまっています。部長は『視覚障害者団体の方に施設を見てもらって、円滑に移動できる箇所に設置する』とも付け加えましたが、当事者が要求しなければ設置しないということ？ それとも視覚障害者に「職員が案内するので点字ブロックを設置しなくてもいいか」と聞くつもりでしょうか。施設内で市民が移動する経路には点字ブロックを設置することを原則とすべきです。



郵送をご希望の方、また『問い合わせにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

★点字ブロックの設置について、視覚障害者の意見を聞くのはあたりまえだが、問題は何を聞くか。『点字ブロックが必要かどうか』ではなく、まず必要箇所は基本的に設置する計画を示した上で、『さらに必要箇所があるか』を聞くべきだろう。★

No 2

調査研究費	0	研修費	広報費	広聴費
要請・陳情活動費		会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領収書

市民の政治を盛り上げる会

様

第62回 参加費として ￥800- 領収しました

2026
2025年 1月12日

主催：原発問題を考える埼玉の会

TEL：048-833-0919

携帯電話：090-3008-1507 (荒畑)

E-mail：marahata@amber.plala.or.jp



添付書類

関係書類

備考

原発の本当の怖さ

お話 : 小倉 志郎さん (元原発技術者)

世の中には「怖い」ものが沢山ありますが、「原発の怖さ」は、その中でも特殊です。しかも「原発は怖い」と言ってもその中身は人によって様々です。

今回は、原発独特の 本当の怖さ とはどういうことかを 分かりやすくお話します。

【プロフィール】

1941 年東京出身。慶応義塾大学大学院機械工学専攻修了。日本原子力事業(株) (後に、東芝に併合) に入社。35 年間、沸騰水型原発の見積・設計・建設・試運転・定期検査・運転サービス・社員教育などに携わる。

2002 年、定年退職。、原発の社会的問題性に覚醒し 2007 年下記著作発表。2011 年 311 の直前に原発の「紙芝居」を完成。福島原発事故以降、原発の基本的な構造や本質的危険性について積極的に啓蒙活動を行っている。2012 年 (1~7 月) 国会事故調査委員会に協力調査員。「コスタリカに学ぶ会」の設立に参加、同会世話人。

<著作>

『原発を並べて自衛戦争はできない』(2007「リブレーザ」)、子ども向け原発の紙芝居『ちいさなせかいのおはなし』(2011 手製)、『元原発技術者が伝えた本当の怖さ』(2014 彩流社)、絵本「放射能って何だろう」(2015 彩流社)、『原発は日本を滅ぼす』(共著 2020 緑風出版)



原発問題を一緒に考えてみませんか？

日時 : 2026 年 1 月 12 日 (月・成人の日)

13:15 開場 / 13:30 開始 / 16:30 閉会

会場 : 下落合コミュニティセンター

3F 多目的ルーム

(京浜東北線 与野駅 西口 徒歩 3 分)

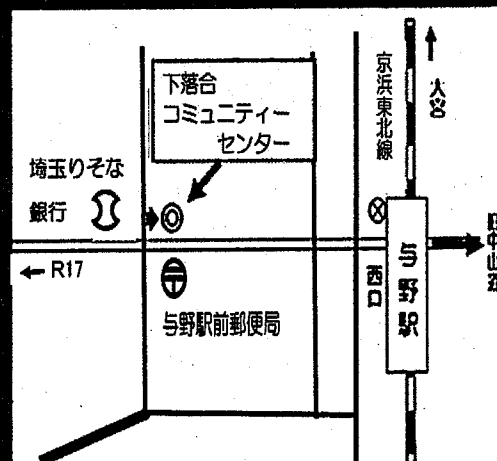
参加費 : 800 円 (会場費、資料代)

主催 : 原発問題を考える埼玉の会

T E L : 048-833-0919

携帯電話 : 090-3008-1507 (荒畑)

E-mail : marahata@amber.plala.or.jp



原発問題を考える埼玉の会 例会記録					(2025.12 現在)
回	開催日	テ マ	講師・パネラー(所属)	会 場	備 考
1	2014	2:30 原発問題等交流会(仮称)			
2		405 普通の生活を返せ	湯本 雅典(カメラマン)	下落合コミセン	
3		615 井戸川前双葉町長に聞く	井戸川克隆(前双葉町長)	下落合コミセン	<会名称決定>
4		831 放射能と子どもの命を考える	高木 成幸(カメラマン)	浦和コミセン	
5		1013 進む除染?	青田 利幸(小高町避難者) 横田 芳朝(南相馬市避難)	下落合コミセン	本会世話人
6		1223 私は見た!?	荒畑 勝(本会役員) 周防 幹雄(本会役員)	浦和コミセン	
7	2015	208 映画『原発の町を追われて』を鑑賞して	堀切さとみ(ドキュメンタリ監督)	下落合コミセン	Labornet-TV
8		412 わたしに牛は殺せない!	鶴沼 久江(元双葉町民)	浦和コミセン	
9		628 映画『福島浜通りの学校』鑑賞・講演	江井 伸夫(元中学教員)	下落合コミセン	原町
10		802 原発と農業の現状と未来	横田 芳朝②	下落合コミセン	
11		1004 帰還の矛盾	國分 富夫(「相双の会」会長)	浦和コミセン	
12		1206 除染廃棄物の行き先は?	青田 利幸②	下落合コミセン	
13	2016	211 証言・福島原発作業の真実	池田 実(元原発作業員)	下落合コミセン	福島原発
14		417 原発事故とトモダチ作戦	呉東 正彦(弁護士)	下落合コミセン	
15		612 原発標語と私の想い	大沼 勇治(原発標語作者)	浦和コミセン	
16		827 福島県南相馬市避難指示解除	本田 正子(元小高区民)	与野本町コミセン	
17		1016 福島の子もたちは今	藍原 寛子(ジャーナリスト)	下落合コミセン	
18		1211 日本の原発政策について	菅井 益郎(大学教授・経済)	下落合コミセン	国学院大学
19	2017	205 被曝労働の現場からの報告	桂 武(いわき自由労連)	下落合コミセン	書記長
20		402 大丈夫?低線量被ばく	崎山比早子(医学博士)	下落合コミセン	高木学校
21		611 原発建設と漁師生活	志賀 勝明(元ホッキ貝漁師)	下落合コミセン	
22		827 【偽装】に生きるあなたに	井戸川克隆②	下落合コミセン	
23		1015 東海とフクイチから学ぶ	村上 達也(元東海村々長)	下落合コミセン	
24		1203 終の住処を奪われて	鴨下 祐也(避難生活を守る会) 堀切さとみ②	浦和コミセン	代表
25	2018	204 中間貯蔵施設の進捗と、帰還困難区域の現状	門間 幸治(地権会々長)	下落合コミセン	中間貯蔵施設 地権者
26		401 20ミリシーベルトでは生活できない	木幡ますみ(大熊町議)	下落合コミセン	
27		610 「帰還生活」とガバナンスの欠陥・欠如	藍原 寛子②	下落合コミセン	
28		811 市民立法「チェルノブイリ法日本版」って?	柳原 敏夫(弁護士)	浦和コミセン	
29		1021 ダキシメルオモイ	河井加緒理(自主避難者)	与野本町コミセン	いわき市より
30		1222 たたかうとは続けること!	神田 香織(講師) 青田 利幸③ 出口 研介(元高校教諭)	下落合コミセン	
31	2019	217 知ることからはじめよう 放射線のいろいろ	西脇久美子(元中学教諭)	カルタスホール	
32		429 「廃炉バレー」化する双葉郡	長谷川秀雄(NPO法人理事長)	下落合コミセン	いわき自立生活センター
33		630 「原発」という犠牲のシステム	吉田 千亜(フリーライター)	下落合コミセン	
34		831 地震・津波・原発で失ったもの	菅野美智子(福島避難者)	浦和コミセン	
35		1014 新聞記者が見た「原発事故さえなかったら」	青木 美希(新聞記者)	浦和コミセン	朝日新聞
36		1201 健康問題 福島の今	崎山比早子②	下落合コミセン	
37	2020	202 被爆国への原発売込みの歴史がもたらしたもの	温品 惇一(元大学教員・生物)	下落合コミセン	放射線被曝を学習する会
38		830 原発推進派の犯罪に抗して(中止)	青木 一政(ちくりん舎)	中止	延期の末資料配布
39					
40	2021	605 福島の今	木幡ますみ(大熊町議)	下落合コミセン	前年12月より3回延期
41		801 同情から共感へ 地域共生をめざして	鈴木 直子(自主避難者)	与野本町コミセン	ここカフェ@川越
42		1024 地元出身文学者から見た震災・原発事故	志賀 泉(小説家)	下落合コミセン	福島出身
43		429 福島原発汚染水・汚染土の処分とは?	和田 俊郎(元高校教員)	下落合コミセン	本会世話人
44	2022	619 原発事故11年の現状	片岡 遼平(フォトジャーナリスト)	下落合コミセン	
45		828 原発事故後の経験	鴨下 全生(大学生)	下落合コミセン	自主避難者
46		1103 作業員を追い続けて11年	片山 夏子(新聞記者)	下落合コミセン	東京・中日新聞
47	2023	109 映画「隠れキリシタン」と講談「最悪のシナリ」	新井 織堂(神田講談教室)	下落合コミセン	
48		409 原発政策の転換は許さない	菅井 益郎②	下落合コミセン	国学院大学名誉教授
49		618 福島の「復興」は誰のためなのか?	吉田 千亜②	下落合コミセン	
50		820 隠され続けた原発の危険性	小倉 志郎(元原発技術者)	下落合コミセン	
51		1203 汚染水海洋放出の危険性	伴 英幸(原子力資料情報室)	与野本町コミセン	共同代表
52		212 なぜ日本は原発を止められないのか	青木 美希②(ジャーナリスト)	下落合コミセン	
53	2024	506 ドイツはいかにして脱原発に舵を切ったか?	折原 利男(文筆家)	下落合コミセン	
54		715 東海第2原発の問題、そして茨城県民の意識の変化	小川 仙月(脱原発ネットワーク茨城)	下落合コミセン	共同代表
55		929 STOP! 放射能汚染土の再利用	村上 三郎(所沢汚染土問題)	下落合コミセン	市民の会代表
56	2025	1215 事故から14年の福島は	國分 富夫②	下落合コミセン	
57		216 能登半島地震の被害は甚大・もし珠洲原発が……	長竹 孝夫(ジャーナリスト)	下落合コミセン	元・東京新聞
58		429 事故被害の隠蔽/儲ける原子カムラ、とは	青木 一政(ちくりん舎)	下落合コミセン	副理事長
59		622 原発政策:市民参加をどう可能にするか	まさの あつこ(フリージャーナリスト)	下落合コミセン	連続講演(1/2)
60		831 福島原発事故の真相/不可欠要件と運転資格	まさの あつこ②	下落合コミセン	連続講演(2/2)
61		1109 ドキュメンタリー『沈黙と分断』(映画とトーク)	小池 美稀(フリー映像作家)	下落合コミセン	
62	2026	112 (予定) 原発の本当の怖さ	小倉 志郎②	下落合コミセン	

No. 3

調査研究費	○	研修費		広報費		広聴費
要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

別紙

旅費等に支出したため領収書を徴しがたい場合

2026年1月12日

会派名 市民の政治を進める会
 代表者 猪股和雄
 経理責任者 猪股和雄

- 1 使用者名 猪股和雄
- 2 経路及び金額(下記の通り)
- 3 旅費等に支出した目的 第62回原発問題を考える埼玉の会
 「原発の本当の怖さ」
 会場／下落合コミュニティセンター多目的ルーム
 (与野駅徒歩5分)

記

年月日	起点	終点	交通機関	IC	切符	単価	人数	金額
2026年1月12日	久喜	与野	JR	○		418	1	418
2026年1月12日	与野	久喜	JR	○		418	1	418
合計								836

添付書類 開催要綱 No. 2 と同じ
備考

No 4

調査研究費	研修費	Q 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を進める会 様

2026 年 1 月 6 日

¥31,900

但し 平和と自治 No. 0136 2500枚 印刷代 217

上記の金額正に領収いたしました

内訳

10%	税抜金額	29,000
	消費税額	2,900
	ハガキ等 非課税金額	

登録番号 T7-0300-0200-51

有限会社 合谷印刷所

〒337-0008 さいたま市見沼区春岡3-40-22

TEL 048 (686) 4484

FAX 048 (683) 7816

添付書類

「平和と自治」 No. 136

備考



市民の政治を進める会

～久喜市議会議員・川辺よしのぶ通信～

平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.coocan.jp/>

社民党

編集責任者：川辺よしのぶ
川辺美信 自宅
〒346-0005
久喜市本町3-15-5
電話 / FAX 0480-24-1931

連絡先
久喜市本町4-13-31
FAX 0480-22-7880
E-mail :
sdp-kuki@song.acn.ne.jp

物価高から暮らしを守る

— すべての市民へ、今できる支援を —

市民全員に5000円

くらし応援商品券を配布

国は総額18兆円規模の補正予算を投じて、物価高騰対策を進めています。全国的に「一律の支援」が相次ぐ中、久喜市でもこの補正予算を財源に「くらし応援商品券」事業が盛り込まれました。

市民全員に商品券を配布

物価高が続く中、久喜市では国の補正予算を活用して、市民全員に5000円分の商品券の配布を決定しました。所得や年齢を問わず、すべての市民が対象です。

くらし応援商品券

商品券は3月中にゆうパックで各家庭へ直接輸送されます。そのため、市役所での手続きは不要です。

市民生活の安心実現

商工会加盟の地域店舗に加えて、大型店でも使用でき、家

計の支えと地域経済の活性化を両立させる仕組みです。

子ども1人2万5千円給付

子育て世帯への支援

物価高に苦しむ子育て世帯を支えるため、国と久喜市それぞれから支援が行われます。

①物価高対応子育て応援手当 (国の支援・1人2万円)

国の支援として、子ども1人あたり2万円の「物価高対応子育て応援手当」が給付されます。

②子育て世帯元氣応援給付金 (久喜市独自支援・1人5千円)

さらに久喜市独自の支援として、子ども1人あたり5000円を追加給付します。

子育て世代へ確実な支援を

子育てにかかる負担が重い今だからこそ、確実に届く支援が重要です。

一方で、物価高の影響は世帯によって大きく異なります。高齢者や生活が厳しい世帯へのきめ細やかな手厚い支援として、プレミアム付商品券やデジタル商品券ではなく、誰もが使える紙の商品券としたことは、川辺よしのぶが強く求めてきたものです。

生活を支える支援は、一時的で終わらせない。

これからも、市民の声をもとに必要な対策を求め続けます。

一時しのぎではなく、 根本的な生活支援を

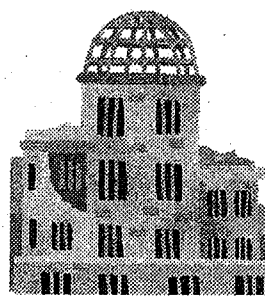
高市内閣が決定した18.3兆円の補正予算は、国民生活の支援よりも軍拡と対米追従を優先した内容です。

防衛費の前倒し増額や将来の対米投資が盛り込まれた一方、消費税減税など根本的な生活支援策は見送られました。

財政出動や国債発行は必要に応じて容認されるべきですが、今回の予算は2万円の子育て給付やおこめ券、電気・ガス代の一時支援など、場当たり的なバラマキに終始し、長期的な生活の改善にはつながっていません。

久喜市の補正予算でもこの財源を使い、商品券や子育て応援給付金が支給されますが、物価高の中では一時的な支援にとどまります。私は、地域から暮らしを守る責任ある財政を求め、これからも声を上げていきます。

川辺よしのぶが提案した 非核三原則の堅持を求める 意見書が全会一致で可決



日本は、唯一の戦争被爆国として核兵器の惨禍を経験し、「持たず・作らず・持ち込ませず」という非核三原則を国是としてきました。しかし政府内では、国家安全保障政策の見直しに伴い、非核三原則、とりわけ「持ち込ませず」を見直す議論が進められようとしています。

これに対し、長崎県や沖縄県からは強い反対の声が上がっています。非核三原則の見直しは、被爆地や国民の平和への思いを踏みにじり、国際社会に誤ったメッセージを発するものです。

久喜市議会では政府に対し、非核三原則を揺るぎなく堅持し、「持ち込ませず」を決して見直さず、核兵器廃絶に向けた国際的な取り組みに積極的に参加することを強く求めます。

- 1、非核三原則を今後も揺るぎなく堅持すること
- 2、「持ち込ませず」の見直しを断じて行わないこと
- 3、被爆地の声を真摯に受け止め、核兵器廃絶に向けた国際的な取り組みに積極的に参加すること

公共事業で働く人の権利は守られているのか

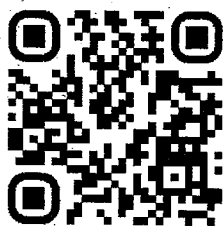
久喜市の「公契約条例」への消極姿勢を問う

公共事業は市民の税金で行われる以上「公共性」と「公正さ」が強く求められます。そこで重要なのが、現場で働く労働者の賃金や労働条件を守ることです。

12月議会で、公契約条例の制定について久喜市の考えを質しました。公契約条例は、低賃金やダンピング受注を防ぎ、地域経済を守るための仕組みで、すでに県内でも草加市や越谷市などで導入されています。

しかし久喜市は「国の動向を見守る」として、条例制定の検討すら行っていないと答弁しました。下請・孫請の労働者の賃金についても、実態を確認する仕組みはなく「適正に対応していると考える」という姿勢では、低賃金や不安定な労働条件の問題は見逃されてしまいます。公共事業で働く人の権利が守られなければ「公共」や「自治」とは言えません。市民の税金を使う立場として、久喜市は今こそ「公契約条例」の制定に向けた議論を始めるべきです。

川辺よしのぶの情報はSNSでも発信中!!



X (旧Twitter)



Facebook

調査研究費	研修費	〇	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費		資料作成費	資料購入費

領 收 書 貼 付

領收証

徳市議会会派の代表様

No. 5433
8 年 1 月 16 日

金額						177	0	950
----	--	--	--	--	--	-----	---	-----

但し一筆で第64号 15,000円
上記の金額正に領収いたしました



內 訳	請求額	70950
	現金	11
	小切手	
	税抜金額	
	消費税額	%

-NEW OFFICE CREATIL
 OA機器の格安レンタル・買取・文具・工房・メンテナンス

埼北オ一工一機器株式会社
 〒347-0014 埼玉県加須市川口4-1-8
 TEL (0480) 66-3056
 FAX (0480) 66-3058
 T3030001032549

添付書類

1. 全家 共64号

備考



久喜市議会議員
無所属

たむら えいこ
田村栄子

討議資料
一里塚
第64号

久喜市議会 会派 市民の政治を進める会

連絡所〒349-1117 久喜市南栗橋 5-11-7 TEL 0480-52-8240
<https://ameblo.jp/tamura-eiko-kuki/>

2026年(令和8年)1月

プロフィール

大阪府豊中市出身 府立桜塚高校卒、武庫川女子大卒
教員免許(中学、高校)取得 南カリフォルニア大学研修
武庫川女子大助手 大妻女子大講師歴任

総務常任委員会 委員長
予算決算常任委員会委員
埼玉東部消防組合議会議員
広域利根斎場組合議会議員

地域活動

久喜市栗橋婦人会会長
久喜市放課後子ども教室ゆうゆう
プラザ 栗橋南小学校実施委員

栗橋中央コミュニティセンター

継続して利用可～新栗橋行政センターができるまで

栗橋中央コミュニティセンター(以下コミセン)は除却予定。前号で述べましたように市議会で継続使用を求めました。結果、利根川堤防上に(仮称)防災公園管理棟が令和10年度完成予定だが現在のコミセンはその後新栗橋行政センターが出来るまでは今までと同じ行政サービスを受けられます。

今後安全性確保が重要 プレハブの建物も建設

しかし今後継続使用にあたり安全管理・危機管理強化が必要で市議会で指摘しました。法定点検、巡視、修理をすとしてしています。万が一コミセンが使用困難となった場合に備え利用への影響を小さくする必要がありますと指摘。副市長から「プレハブ建物を建設する」旨の答弁があり一歩前進しました。

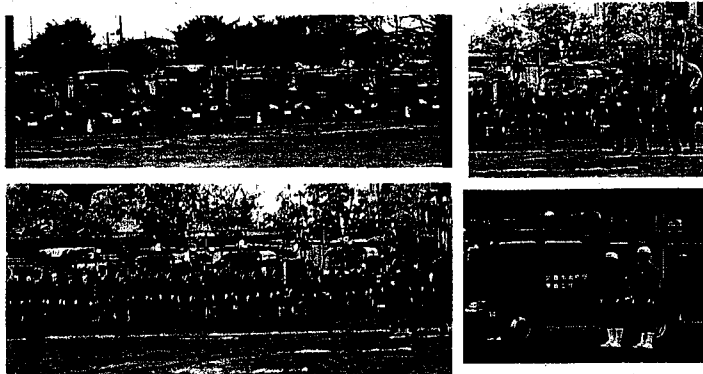
是非実現するよう今後もフォローします。

職員の給与引き上げ賛成 特別職ならびに議員の報酬引き上げ反対！

職員の給与引き上げの議案に賛成、特別職(市長、副市長、教育長)ならびに議員の報酬引き上げにはわたし達「市民の政治を進める会」は反対しました。

令和7年度一般会計補正予算(第8号)決定 商品券配付

久喜市の一般会計補正予算に17億1,943万円が追加されました。補正後予算額は781億5,529万円になります。国からの物価高対策の交付金によります令和8年1月1日を基準日とし久喜市に住民登録のある市民に1人につき5,000円分が商品券として配付されます。配付時期は2月下旬～3月下旬頃。



久喜市 消防団の訓練 雨天寒いなかをご苦労さまです。

久喜市公共交通の見直し

久喜南栗橋駅と東鷲宮駅間で実証運行予定

市民の行動範囲の広がりを背景に、久喜地区だけに走っているバスを栗橋・鷲宮・菖蒲にまで拡げることが必要と再三市議会で言ってきました。市は久喜市地域公共交通計画で公共交通を見直しています。市回答は
1)久喜市地域公共交通利便増進実施計画を再編し、令和8年5月頃国の承認を受けることを目指す。運行系統・ルート・便数を令和9年4月から新運行にする予定。
2)南栗橋駅と東鷲宮駅間のコミュニティバスの実証運行を行う予定で計画内容は令和8年度広報で知らせます。
3)全国的に運転手の確保が課題で市も取り組んでいます。
バスの実証運行は事実上、市民の必要性の確認です。たくさん乗って頂いた方が良い実績になります。
今までのデマンド交通も継続しながら実施予定としています。

栗橋駅東まちづくりの取り組み

都市計画道路を整備の方向

これまで土地区画整理事業を含む3つの案が検討され、まちづくり協議会案として駅前広場や都市計画道路に絞る第3案を整備案とする方向が全員協議会で示されました。懸念されるのが都市計画道路整備のための用地取得の際の課題、居住者への補償等があるか、議会で質問しました。市の答弁は、概ね10か年での完成を目標として、計画を推進する。令和8年から測量に着手予定。公共事業であるので不動産鑑定や建物調査など行い、補償費算出・代替地の紹介など地権者の方々と協力いただきながら進める、とありました。この先を注視していきます。

世界共通語の手話通訳者の養成を

支援体制が必要 デフリンピック世界共通語

ろう者のための世界共通語の手話通訳者の養成は今後国際的な交流などの場面で必要です。東京2025デフリンピックで久喜市出身の日本代表が金メダルをとっており久喜市の手話通訳者が活躍しています。手話通訳者養成の専門的支援体制、環境整備の必要性を市議会で指摘しました。しかし答弁は、本市では日常生活や社会生活の上での日本手話の使いやすい環境は整えることには努めるが、国際手話の通訳者養成までは考えていない、とありました。
折角のチャンスを活かしきれない市の福祉体制から積極的に一歩進めることを期待します。

田村栄子の活動報告

抜粋 構成

議会一般質問より（令和7年11月定例会議（11～12月））

議会では、毎回皆様の声を代弁して質問しています。市の元気につなげる質問をしていきたいと考えております。「こんなこと聞いて欲しい」という方はお知らせ下さい。なおご連絡の際はご氏名と連絡先をご教示下さい、それ以外は対応致しかねます。電話0480-52-8240



討議資料 一里塚第64号

環境汚染 マイクロプラチチック対策を

近年マイクロプラスチックの環境影響が深く懸念されるようになった。劣化し微細化したプラスチックが生活領域、河川、海に流出し地球全体に広がっている。食物連鎖で漁業資源に影響し、さらには空気を通して人体に影響を与えるというものであり年々問題が深刻化している。原因の一つとなるプラスチックごみが市内にもいたるところに散乱している。市の認識・対策を伺う。

答弁はマイクロプラスチックは環境汚染の原因の一つであると認識。河川等の不法投棄ごみや管理者が作業の際回収している。ごみゼログリーン市民運動や市民団体の清掃活動への支援を通じて意識向上を図る。プラごみ抑制のため、リデュース、リユース、リサイクルの3Rに加え、リフューズ、リペアを加えた5Rを推進する。

海洋汚染ごみ蓄積にはその他多くの要因があり国際的な枠組みで強力に問題解決を進めるべきだと思います。市がそのような観点から各方面に働きかけることを望みます。

女性職員の管理職登用を願う

本市の女性職員の管理職への登用は現在部長級で2名に留まる。課長級までの登用は進んでいるがそれ以上は本市は限定的。職員の能力発揮の観点からも女性比率30%程度まで引き上げるべで今後部長級管理職の登用目標、係長試験の時期の配慮策、女性職員の地位向上に向けた意識啓発・能力開発の必要性を議会で指摘質問しました。

答弁は女性職員のキャリア形成に向けた支援と働く女性のためのステップアップ研修を市独自に行うとともに、外部研修機関に派遣するなど今後も引き続き行うとありました。今後も積極的に女性職員の能力開発・活用を推進して欲しいものです。

総務委員会報告

富山県魚津市が実施している「書かない窓口」について行政視察しました（11月実施）。市民利便性向上と窓口混雑解消のため、R5年1月より「デジタル田園都市国家構想推進交付金」を活用して取組み導入しました。27手続きで運用され、市民満足度98%となっています。記載項目が減り時間短縮になり、申請書の記入誤りが減少等の改善点がありました。シニア層から喜ばれています。

他方課題として、申請書の作成を職員が代行するため職員の負担増、システムを住民基本台帳と連動させる上での問題（現在未連動）、紙申請との併存による煩雑さ等、があるとのこと。行かない・書かない・待たない」を目指す魚津市の実証実施は、今後本市にとっても参考になります。

久喜市の公共施設、市内集会所、コミュニティセンターの個別計画見直し

久喜市公共施設個別施設計画の見直しが行われました。

* 栗橋中央コミュニティセンターは「（仮称）防災公園管理棟及び栗橋行政センター機能を移転し建物は除却する」としていた。しかし利用者から存続を求める意見が多いことを受け、代替施設の防災公園管理棟及び（新）栗橋行政センターが完成するまでは、同じ行政サービスで存続させることになりました。

* 鷲宮東コミュニティセンター（さくら）も除却予定でしたが存続を求める請願が提出され趣旨採択となり地元説明会を重ね他用途を含め存続することが表明されました。機能を放課後児童クラブ等事務所に転用・複合化し名称は（仮称）地域交流センター（さくら）とする方向です。

* 東町集会所、本町集会所についても大規模修繕が必要となるまでの間、それぞれ久喜東コミセン、久喜中央コミセンの分室として存続させる。大規模修繕が必要になると除却する、となりました。

住民の声をもっと取り入れ市民活動に影響のないように望みます。

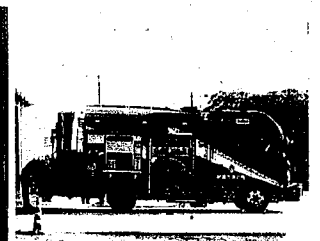
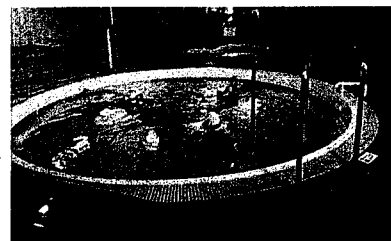
久喜市総合文化会館 予防保全対策等

指定管理施設の同館について予防保全等の課題が残っていましたが、このほど所管事務調査で対策確認しました：大ホールの釣り天井の落下防止ネットを設置、小ホール舞台裏の黒幕を新調した、展示室に移動しやすいキャスター付きテーブルを設置した。未だ課題はありますが、安全対策・使いやすさが進められている状況です。

消防行政視察

埼玉東部消防組合（久喜市・加須市・幸手市・白岡市・杉戸町・宮代町）は消防関係の視察を柏崎刈羽原発、新潟消防局の視察を行いました（安全への取組み）。

参加者は消防職員と消防議会議員です。



新潟市消防局の水中訓練

水難事故に備え、潜水技術、連携訓練等が定期的に実施されています。

暮らしと政治を結びます！

No 6

調査研究費	研修費	○ 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を進める会 様

No. _____

★

¥10,890

但し前記の5入843000枚一里塚64号

2026年 1月24日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

内訳

税率	金額(税込)
10%	9,900
	消費税額等
	990
税率	金額(税込)
%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〒349-1117 埼玉県久喜市南栗橋1-2-2

読売センター栗橋南部

合同会社エアフォーク

代表社員 今村 渡

TEL0480-52-6060 FAX0480-52-7344

登録番号: T5030003011301

添付書類

「一里塚」 866号 No. 5 に添付

備考

調査研究費	研修費	〇 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

添付書類	「一里塚」第64号 No.5 に添付
備考	

領 収 証

No.

広告依頼者

久喜市議会 会派
市民の政治を進める会

様

折込日 2026年1月27日(火) 合計金額 ￥ 3,448-

広告主/タイトル	納品日	サイズ	希望配布エリア
一里塚 第64号	1/24	B4	久喜市
新聞銘柄	枚数	単価	金額
朝日	950	3.3	3,135
消費税			313

折込料金として上記金額を正に領収致しました。2026年1月24日(土)
ASA 折込広告基準に則り、広告内容を審査した結果、折込広告をお断りする場合があります。

税率	税抜金額	消費税額
%	円	円

〒340-0115 埼玉県幸手市栗橋
朝日新聞 幸手・栗橋支局
登録番号 538300845961
TEL 0480-47-0052 FAX 0480-47-0093

登録番号

調査研究費	研修費	〇 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を建てる会様

令和8年 1 月 27 日

金 額	百万	千	円
	2	8	050

但し「声と眼」705号 4200枚 印刷代

上記の金額正に領収いたしました。

現金
小切手
手形

カタログ・ちらし・冊子・伝票・その他



大東印刷株式会社

〒340-0213 埼玉県久喜市中妻1345-1

TEL 0480-58-7190

FAX 0480-59-2240

収 入

印 紙

添付書類

「声と眼」705号

備考

印刷代 28,050.00 1/2 已迄迄171枚
¥14,025.-

久喜市議会議員

いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



ホームページ

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

FAX 0480-23-2471

mail: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

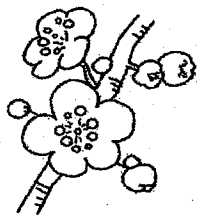
2月定例市議会の日程

- 1月27日(火)【本会議】市長の施政方針演説
議案の提案と説明
- 2月8日(日)【本会議】各会派の代表質問
- 9日(月)【本会議】一般質問(1日目)
- 10日(火)【本会議】一般質問(2日目)
- 12日(木)【本会議】一般質問(3日目)
- 13日(金)【本会議】一般質問(4日目)
- 17日(火)【本会議】議案に対する質疑
- 19日(木)総務財政市民委員会・予算分科会
- 20日(金)福祉健康委員会・予算分科会
- 24日(火)建設水道委員会・予算分科会
- 25日(水)教育環境委員会・予算分科会
- 3月3日(火)【本会議】委員会報告、意見書などの
質疑、議案の討論・採決

アピアランスケア助成事業の拡大も

2月定例市議会に提案された2026年度予算で、実現が決まったおもな新規事業を報告します。

◆生活困窮世帯を対象に、大学等の受験料や模擬試験料を補助 58万円、◆3歳未満の未就園児を対象に子どもだれでも通園制度(国の新制度) 4385万円、◆公共施設や公園に防犯カメラを設置拡大 203万円、◆菖蒲地区に道の駅の整備に向けて用地測量 2954万円、◆国の補助制度を導入して脱炭素移行・再エネ推進へ、営農型太陽光発電の補助制度 3390万円、自家消費型太陽光発電と蓄電池設置費補助制度 9729万円、◆青葉の地域交流センターと栗橋のしずか館の解体工事に3億7129万円、◆骨粗鬆症健診事業 129万円、◆がん患者のアピアランスケア補助制度を乳房補整具等に対象を拡大(現在はウィッグだけ) 134万円。



不意打ち解散 総選挙! 今、なぜ?

やっと国会が始まると思ったら、施政方針演説もせず不意打ち解散! いきなりの政治空白で、物価高騰・インフレ対策も新年度予算もすべて先送り! 権力を握ったら、国会の議論もすっ飛ばして何をやってもいいという、高市首相の思い上がりには呆れる他ない。国民はもう裏金・脱税疑惑も忘れたと思ったら大間違いです。

自維右翼政権への対抗軸として、まっとうな政治を目指して中道改革の旗を立てた立憲・公明の決断を評価したい。総選挙で問われているのは国民の常識です。



私たちは政務活動費を何に使ったか

久喜市議会では4半期ごとに1人1か月3万円の

政務活動費が各会派に交付され、支出報告書と領収書の提出が義務付けられています。市民の政治を進める会(猪股・川辺・田村)の10~12月分の使途報告と明細です。

第3期交付額	270,000
第2期繰越金	▲ 74,691
調査研究費	27,225
研修費	7,364
広報費	478,900
合計	513,489
繰越額	▲ 318,180

10/10	広報費	「声と眼」第699号	5200枚	印刷代	猪股	23,580
10/17	研修費	第17回視覚障害者総合イベント「サイトワールド2025」	交通費	猪股	1,572	
10/1	広報費	「平和と自治」NO.133	2500枚	印刷代	川辺	31,900
10/24	研修費	フォーラム「首都直下地震被害対策と課題」		猪股	1,000	
10/24	研修費	フォーラム交通費(市ヶ谷)		猪股	1,896	
11/1	広報費	「声と眼」第700号	5200枚	印刷代	猪股	23,580
11/4	広報費	「平和と自治」NO.134	2500枚	印刷代	川辺	31,900
10/29	広報費	「一里塚」63号	20000枚	印刷代	田村	70,400
10/30	広報費	「一里塚」第63号	新聞折込代	3200枚	田村	11,616
10/30	広報費	「一里塚」第63号	新聞折込代	1000部	田村	3,630
11/14	研修費	フォーラム「巨大地震と自治体の情報伝達」		猪股	1,000	
11/14	研修費	フォーラム交通費(市ヶ谷)		猪股	1,896	
11/22	広報費	「声と眼」第701号	5200枚	印刷代	猪股	23,580
12/3	調査研究費	タブレット通信費議員負担金(10~12月分)				27,225
12/1	広報費	「平和と自治」NO.135	2500枚	印刷代	川辺	31,900
12/6	広報費	「声と眼」第702号	5200枚	印刷代	猪股	23,580
12/20	広報費	「声と眼」第703号	5200枚	印刷代	猪股	23,580
12/18	広報費	「平和と自治」郵送費 No.130~135	1842通	川辺	149,202	
12/18	広報費	「平和と自治」郵送費 No.130~135	331通	川辺	30,452	

学校校舎改修は27年度で完了見込み

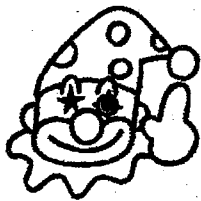
小中学校の外壁落下や雨漏りが続いて、改修工事を進めてきました。外壁改修6校、屋上防水工事11校の工事が決まり、27年度までで完了する見込みになりました。トイレ改修4校なども進められます。

市の一般会計予算が大幅増、市債も

2026年度一般会計予算は総額851億3000万円の前年度当初予算に比べて123億3500万円（16.9%）もの増となりました。増額の最大要因は、新ごみ処理施設、余熱利用施設と市民の森・緑の公園一体整備事業費227億円で、この事業だけで昨年度当初予算額よりも138億円の増額です。この2つの施設整備事業の財源は、ごみ処理施設整備基金、市民の森・緑の公園整備基金から約7億円を取り崩す他、国庫補助金35億円、新たに市債180億円を発行して充てることになりました。

26年度の市債発行はこの他に、福祉施設の改修や維持管理事業費約16億円の内の2億円、道路や橋梁・都市計画事業の工事費約16億円の内の8億円などに充てられます。また小中学校の外壁改修や屋上防水工事、さらにプールや電気設備の改修工事費用37億円が計上され、その内の24億円も市債でまかないます。青葉の地域交流センターと栗橋のしずか館の解体工事に3億7000万円もの費用がかかり、その財源のほとんどが市債です。26年度の市債発行額は総額で約219億円で、前年度より93億円（+74%）も膨らみました。久喜市の市債発行残高は、25年度末の495億円から26年度末には671億円へと大きく膨らみ見通しです。これに伴い、市債を償還するための公債費の支出も、25年度当初予算の41億8893万円から47億6689万円へ13.8%も増えることになりました。

市債の発行は市民が長期的に活用する道路や公共施設などを作るための資金調達の手段です。施設の解体費用を借金でまかなって、子どもたちや将来の市民に負担させるのは市債の目的に反します。久喜市では必要性が疑われる賑わいや豪華な公共施設に財源をつぎ込んで、将来にツケを回す財政運営が続いています。



過大な財政調整基金積立も必要ない

一方、市の貯金である財政調整基金は24年度末の39億8615万円からさらに積み増して、25年度末には44億4397万円にまで増える見込みです。財政調整基金は不測の災害や財源不足に備えて積み立てておくもので、久喜市の適正規模は33億円程度とされています。財政調整基金を40億円以上も積み立てておく必要はありません。財政運営で余剰金が出たら、必要以上に基金を積み増しするのをやめて、その年度の

2026年度一般会計予算額と前年度比

（主な費目を掲載しました。1万円未満四捨五入）

歳入	2026年度	2025年度	増減 %
市 税	250億9721万	242億8059万	+3.4
地方譲与税	4億8022万	4億5022万	+6.7
配当割交付金	2600万	700万	+271.4
配当割交付金	2億0800万	1億2900万	+61.2
株式等譲渡所得割交付金	2億7800万	1億5700万	+77.1
法人事業税交付金	3億3600万	3億1400万	+7.0
地方消費税交付金	42億9700万	36億2000万	+18.7
環境性能割交付金	9800万	8200万	+19.5
地方特例交付金	1億5229万	1億6729万	▲9.0
地方交付税	62億5100万	62億1200万	+0.6
交通安全対策交付金	1636万	1962万	▲16.6
分担金・負担金	2億1024万	3億9706万	+47.0
使用料・手数料	3億2160万	3億3152万	▲3.0
国庫支出金	154億1433万	138億6591万	+11.2
県支出金	47億7029万	50億0859万	▲4.8
財産収入	3085万	2802万	+10.1
寄付金	3億0766万	1億2067万	+155.0
繰入金	30億9460万	32億4772万	▲4.7
繰越金	6億0000万	6億0000万	0.0
諸収入	12億0656万	11億8130万	+2.1
市 債	219億3380万	125億7550万	+74.4
合 計	851億3000万	727億9500万	+16.9

歳出

議 会 費	3億4770万	3億3428万	+4.0
総 務 費	70億6245万	73億2870万	▲3.6
民 生 費	287億3311万	272億0697万	+5.6
衛 生 費	273億3241万	134億3844万	+103.4
労 働 費	2636万	1472万	+79.2
農林水産業費	7億7191万	6億8897万	+12.0
商 工 費	2億3798万	2億3784万	+0.1
土 木 費	48億0414万	48億8276万	▲1.6
消 防 費	21億7989万	22億8833万	▲4.7
教 育 費	86億3411万	119億4974万	▲27.7
公 債 費	47億6689万	41億8893万	+13.8
諸 支 出 金	1億3304万	1億3532万	▲1.7
予 備 費	1億0000万	1億0000万	0.0
合 計	851億3000万	727億9500万	+16.9

おもな性質別経費の比較

義務的経費	313億1385万	292億7406万	+7.0
物 件 費	109億2344万	120億6586万	▲9.5
維持補修費	5億7149万	3億7978万	+50.5
普通建設事業費(補助)	129億9758万	73億9660万	+75.7
普通建設事業費(単独)	151億9330万	99億4139万	+52.8

事業に支出し、市債の発行を抑制すべきではないでしょうか。適正規模以上に過剰な基金積立てを続けておきながら、借金をどんどん膨らませている、久喜市の財政運営方針を転換すべきです。

★『声と眼』前号、子育て支援給付金と住宅の防犯対策補助金の記事で、「来月以降に支給する」と書いたのは「今年」の間違いです。昨年末書いた原稿の事掲載してしまいました。お詫言して訂正します。★

No 9

調査研究費	研修費	C	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費		資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を促める会 様

令和8年2月27日

金 額	百	千	円
730800			

但し「声と眼」707号 5200枚 印刷代
上記の金額正に領収いたしました。

現金

小切手
手形

カタログ・ちらし・冊子等

DAITOH

大東印刷株式会社

〒340-0213 埼玉県久喜市中裏1345-1
TEL 0480-58-7290
FAX 0480-59-2240

収 入

印 紙

添付書類

「声と眼」 707号

備考

久喜市議会議員
いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

FAX 0480-23-2471

ホームページ

mail: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

小中学校の学校給食費を無償化

国で新年度から小学校の給食費の無償化を実施することが決まりました。久喜市の小学校児童の食材料費は1人あたり月額5503円ですが、国・県からその内の5200円、1年間の総額3億6842万円が交付され、差額は市費で負担することになります。市議会では中学校の給食も同時に無償化するよう求めてきました。市は中学校生徒の食材料費6693円、年間総額2億1374万円についても、全額を市で負担することにし、2月市議会に追加の補正予算が提案されました。中学校の給食無償化の財源は、12月に国から交付された物価高騰対策臨時交付金11億円の一部を充当します。給食無償化は来年度以降も継続しなければなりません。その財源の確保が今後の課題になってきます。



アレルギーで給食を食べていない子どもの世帯に対しては、給食費相当分を支給します。一方で生活保護世帯は支給される扶助費に給食費分が含まれているとして、その分を徴収することになっていますが、免除などの措置は取れないのでしょうか。また県立特別支援学校の小学部も無償化されますが、中学部の生徒は有償のままです。市内から特別支援学校の中学部に通う生徒に対しても、市立中学校の生徒と平等に同額を支給するべきです。今のところ市は支給する考えはないと言っています。

久喜の給食無償化の方針は紆余曲折

数年前から全国の自治体で学校給食費の無償化が広がっていましたが、久喜市では《無償化⇒値

上げ決定⇒据え置き⇒無償化》と方針が定まらず揺れ続けてきました。2022年には「物価高騰による子育て世帯の負担軽減」のために、5か月間だけ給食費徴収を中止（無償化）したものの、その後に有償に戻しました。23年には市民団体が「久喜市の学校給食の完全無償化を求める請願」を1万余名の署名で市議会に提出しましたが、みらいの会と公明党が反対して否決されてしまいました。市は無償化とは逆に、24年度からの給食費値上げを給食審議会で決定したものの、反対の声に押されて保護者負担はそのまま据え置いてきました。一方で、国が《26年度から小学校だけ給食無償化》を決定したのに対して、市議会では《小中学校同時の給食費無償化》を求めてきました。市長選挙が近づいてきて、市長も市民の声を無視できなくなり、昨年6月市議会で杉野議員（共産党）の一般質問に対して、やっと『26年度から小中学校同時に無償化する』と答弁しました。

生活支援の商品券配布 経費はいくら？

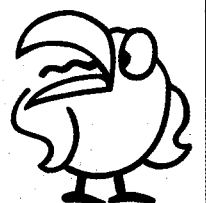
国の物価高騰対策臨時交付金の一部を活用して、75歳以上の高齢者3万人に一律2000円の商品券を配布することが決まりました。議会審議で、6000万円の商品券を配布するために3200万円以上の経費がかかることが明らかになりました。内訳は郵送料1093万円、郵便局への宛名ラベルの委託などに200万円、商工会への事務委託料、印刷代、ホームページの作成などに1947万円です。市民にとって商品券配布はありがたいですが、できるだけ経費がかからない生活支援の方法は考えられなかったのでしょうか。

なお12月の市議会で、全市民に5000円の商品券配布（3月以降に郵送）が決まっていますが、こちらも商品券代7億5000万円に対して、経費が8800万円もかかります。内訳は郵送料3200万円、商工会への委託料5000万円、郵便局への委託料620万円などです。

久喜東スマートICの予算は廃止を

新年度予算に「久喜東スマートインターチェンジ整備推進事業」が計上されました。金額はわずか3万円!?で、国に陳情に行くための旅費だそうです。

仮に作ることにできれば地元負担が数十億円!? 必要性も実現性もないのに、市長の公約なので断念できず、毎年計上を続けています。ムダな支出は廃止するよう求めました。



★白岡市の民生生活支援の方法は、久喜と少し違う。商品券の配布ではなく、全世帯の水道基本料金を4月から10か月間（7万円以上にする）免除するという。手続も不要で経費をかけずに確実に市民生活の支援につながる。★

2月定例市議会

いのまた市議の一般質問 1

リチウム電池 回収ボックス設置を

久喜宮代衛生組合でもリチウム充電電池が原因と思われる火災事故が起きています。久喜市では《リチウム充電電池や充電式小型家電》は地域のごみ集積所で、月1回の「有害ごみ」の日に収集しますが、間違えて燃やせないごみで出してしまう人もいます。清掃センターへの持ち込みは有料で、家電量販店ではその店で買ったものしか引き取ってもらえません。処分に困っている市民も多いのではないのでしょうか。

近隣では市役所や公民館などで回収している市も多く、加須市4か所、鴻巣市24か所、桶川市8か所、羽生市は11か所に回収ボックスを設置しています。

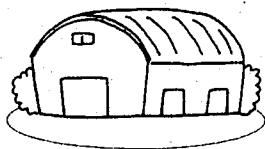
久喜市でも市役所本庁舎や各行政センターに《リチウム充電電池回収ボックス》を置いて、市民がいつでも持ち込めるようにしてほしいと提案しました。市は3月から菖蒲行政センターの建物の裏に回収箱を設置しましたが、市内でたった1か所だけ、菖蒲まで持参しろというのは非現実的です。市民の危険回避と利便性を優先すべきではないのでしょうか。

小学校体育館にエアコン設置を急げ

久喜市では昨年、市内の中学校10校の体育館にエアコン設置工事を行いました。酷暑から生徒たちの生命を守るためと、災害時には避難所になりますから、国の緊急防災減災事業費補助金を活用することができました。この補助制度の期限は昨年までとされていましたが、国はさらに2030年まで延長して、全国でのエアコン設置を推進しています。

久喜市も引き続いて、小学校の体育館へのエアコン設置を進めるように求めました。教育部長は『中学校の体育館でのエアコン使用状況等の検証をしてから検討する』と答弁しました。補助制度の期限は4年後ですから、直ちに年次計画を作っていくべきです。小学校体育館へのエアコン設置の必要性はわか

かっているのですから、早急に設置を進めるべきではないのでしょうか。市長はいつまで先送りするつもり？



身寄りのない高齢者の不安に 대응

ひとり暮らしの高齢者が亡くなった場合、葬儀や遺品整理などの死後手続きはどうなるか。久喜市社協では見守りや金銭管理などを行う「あんしんサポートネット」事業を行っていますが、死後手続きはできません。成年後見制度の任意後見契約で死後事務の委託ができますが、まだ一般的ではありません。ふじみ野市社協では、身寄りのない単身高齢者の見守りや死後事務などの委任契約を行う《ふじみ野みらいサポート事業》をスタートさせました。

久喜市も社協と連携して、身寄りのない高齢者を対象とした新たな事業を開始するよう提案しました。福祉部長は『市民から相談があった場合には、任意後見制度や民間の「高齢者等終身サポート」事業などを活用するよう案内している。市で新たな事業は考えていない』と答弁しました。

要援護者見守り支援事業の拡大を

久喜市は災害時に自力での避難が困難な高齢者や障害者等の安否確認と避難を助けるために、要援護者登録制度を作っています。2016年には4000人以上が登録していたのに、転出や死亡に比べて新規登録が少ないので、昨年は2460人にまで減っています。登録の対象になる市民は3万人以上もいます。区長や民生委員の協力も得ながら、積極的に登録を拡大していくよう求めました。

市は転入者や障害者手帳の交付時にリーフレットを渡す、民生委員や介護事業所に協力を求めるなど、今後も働きかけを強めていくと答弁しました。しかし現実には登録者が減る一方です。このままでは災害時に取り残される高齢者や障害者が出てしまうのではないのでしょうか。



ふれあいセンターの食堂の再開は？

ふれあいセンターの食堂が経営難で3月で閉店します。ふれあいセンターで行われている高齢者・障害者のデイサービスの昼食は、それぞれの事業所で別の配食サービス業者に委託することになりました。ふれあいセンターでは新年度に改修工事を予定しているため、その後に早期に食堂が再開できるように、新たな事業者が入る場合の条件や、福祉的団体に食堂を委託することも検討していく方針です。

No 10

○	調査研究費		研修費		広報費		広聴費
	要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

領 収 書 貼 付

令和 7 年度

久喜市

納入通知書兼領収書

納
入
者

久喜市議会

市民の政治を進める会

様

会計 01 一般会計

款 20 項 05 目 03 節 04 細節 01 細々節 01

金
額

27,225 円

内
容タブレット通信費議員負担金（令和8年1月分
から3月分）市民の政治を進める会

担 当 課 740500 議会総務課

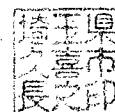
納入期限 令和 8 年 3 月 31 日

納入場所 久喜市指定金融機関・収納代理金融機関
久喜市役所・行政センター

上記の金額を納入して下さい。

令和 年 月 日

久喜市長



添付書類

・令和7年度タブレット通信費
支払い額について

備考

領収日付印

上記のとおり領収しました。



(納入者保管)

久 議 第 3 号
令和7年4月1日

市民の政治を進める会
代表 猪股 和雄 様

久喜市議会議長 上條 哲弘



令和7年度タブレット通信費支払い額について

標記の件について、下記のとおりお知らせいたします。

記

支払総額 108,900円(令和7年4月分から令和8年3月分 3人)
【積算根拠 6,050円×1/2×12ヶ月×3人】

期別支払額

通信費(令和7年4月から令和7年6月分 3人)

支払い額 27,225円

支払期限 令和7年6月30日

通信費(令和7年7月から令和7年9月分 3人)

支払い額 27,225円

支払期限 令和7年9月30日

通信費(令和7年10月から令和7年12月分 3人)

支払い額 27,225円

支払期限 令和7年12月26日

通信費(令和8年1月から令和8年3月分 3人)

支払い額 27,225円

支払期限 令和8年3月31日

※期別納付書は後日、経理責任者にお渡しいたします。

No 11

調査研究費	研修費	〇	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費		資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を進める会 様

2026 年 2 月 19 日

¥31,900

但し「平和と自治」NO.0137 2500枚 印刷代にて

上記の金額正に領収いたしました

内訳

10%	税抜金額	2	9	0	0	0
	消費税額		2	9	0	0
	ハガキ等 非課税金額					

登録番号 T7-0300-0200

有限
会社

合谷印刷所

〒337-0008

さいたま市見沼区春岡3-40-22

TEL 048 (686) 4484

FAX 048 (683) 7816

添付書類

「平和と自治」 No.137

備考



市民の政治を進める会

～久喜市議会議員・川辺よしのぶ通信～

平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.coocan.jp/>

社民党

編集責任者：川辺よしのぶ
川辺美信 自宅
〒346-0005
久喜市本町3-15-5
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先
久喜市本町4-13-31
FAX 0480-22-7880
E-mail :
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp

市民の暮らしと未来を問う 施政方針に21項目の代表質問

2月8日の久喜市日曜議会で川辺よしのぶは、会派「市民の政治を進める会」を代表し、市長の施政方針演説に対して21項目の代表質問を行いました。今号ではその中から、暮らしに直結する「物価高騰対策」「小中学校の給食費無償化」、市の将来を左右する「中期財政計画」「消費税と市の財政運営」について、要点をわかりやすくお知らせします。



物価高騰対策は 「確実に届く支援」を

商品券だけで十分なのか

相次ぐ物価高は、市民生活に深刻な影響を与え続けています。久喜市はこれまで地方創生臨時交付金を活用し、商品券配布などの支援を行ってきました。

しかし物価高の影響は全世帯に及ぶため、全市民に確実に届く支援策が必要です。

事務負担が少ない
支援が効果的

商品券の配布は、印刷や発送

送などの事務手続きが多く、コストもかかります。

昨年実施した水道料金基本料の免除のように、事務負担が少なく、迅速に実施でき、全世帯に恩恵が届く支援策こそ有効です。

国の補助金を市民のために最大限活用できる点でもメリットがあります。

市長答弁

「今後効率的に配分」

この点について市長の考えを質したところ、市長は「くらし応援商品券など交付金を活用した対策を実施してきた。国の交付金を市民に最大限還元することは重要であり、今後も効率的・効果的な方法で予算を配分する」と答弁しました。

タウンミーティング開催しました

1月17日・18日・25日に「川辺よしのぶタウンミーティング」を開催しました。



くまがい裕人参議院議員、石川ただし県会議員にもご参加いただき、国会・県会の最新報告を受けました。

具体策が見えないのが課題

ただし、市長は「検討する」と述べる一方で、水道基本料免除のような具体的な方向性は示されませんでした。

物価高が長期化する中、市民が求めているのは「確実に届く支援」です。

川辺よしのぶは、寄り添った施策が実行されるよう、引き続き取り組んでいきます。